



防災・救命を学び卒業します



3月6日(水)、区立巣鴨北中学校において、3年生160名が参加して総合防災教育が実施されました。訓練は初期消火、応急担架の作成と搬送要領、心肺蘇生法とAEDの使い方について実施しました。最後に生徒からは「能登半島地震を見て、大きな地震が発生した時、自分にもできることがあるはずだ、と思っていた。今日、学んだことを忘れずにいたい。」と話し、指導に対するお礼の言葉が添えられ、訓練を終えました。

生徒たちは3月19日、卒業式を迎えます。